



株式会社 鹿児島建設新聞  
発行人 大 迫 純 隆  
鹿児島市錦江町3番36号  
電話 099-227-5100番  
FAX 099-225-1919番  
振替口座 02020-5-2558  
http://www.kc-news.co.jp

安心システムで21世紀の豊かさを追求する  
ビケ足場レンタルシステム  
南九州地区 総代理店 株南栄技研  
本社(099) 260-6100  
鹿児島(099) 260-5200  
国分(099) 43-2972  
川内(099) 27-1996  
鹿屋(099) 40-9360  
宮崎(098) 30-9680  
都立(098) 38-6120  
延岡(098) 63-5458  
熊本(096) 273-3666  
八代(096) 35-4878

# 総合評価 3件告示 地域貢献度も評価

ー県土木部ー

県土木部は26日、総合評価方式の初回案件となる「道路改築(笠沙道路2工区)国道226号」「道路改築(泊野道路18の2工区)国道504号」「安房港改修(1工区)」の公募型指名競争入札3件を告示した。型式はいずれも簡易型。技術評価に関する加算点は最大10点(笠沙道路は8・4点)で、評価値の算出は除算方式を採用する。評価項目には、簡易な施工計画や配置予定技術者の能力、企業の施工能力、地域貢献度が盛り込まれた。(9・11面に実施要領および評価項目・加算点等を掲載)

## 加算点は最大10点

総合評価方式は、価格・資格等を満たす者に対し、と技術的な要素を総合的に評価し、落札者を決定する入札方式。入札参加者から提出された技術資料(簡易な施工計画の内容や工事成績等)を評価し、点数化したもの

今回盛り込まれた評価項目は、①簡易な施工計画(工事手順・工期設定)・品質管理等の工夫 ②配置予定技術者の能力(同種・類似工事の施工実績、過去5年間の優秀技術者表彰の有無など) ③企業の施工能力(過去2年間の工事成績平均評定点、過去5年間の優良工事表彰の有無、手持ち工事量、ISO取得状況など) ④地域貢献度(防災協定・ボランティアによる活動実績)などが柱。各項目に加算点と評価基準を設定し、①について

評価値=技術評価点/入札価格×定数  
=(標準点+加算点)/入札価格×(定数100,000,000)  
※小数4位まで(小数5位四捨五入)  
標準点: 入札参加資格を満たすもの全てに与えられる点数(100点)  
加算点: 入札参加希望者から提出された技術資料(簡易な施工計画の内容や工事成績等)を評価し、点数化したもの

算点(今回の満点は8・4・10点)と標準点を加えた技術評価点を入札価格で除した値が評価値となり、この値が最も高い者が落札者となる(除算方式)。

各案件の概要等は次の通り(①工事概要②工期③場所)。  
▽道路改築(笠沙道路2工区)国道226号 Ⅱ  
①橋梁上部工(4径間連続PCポストテンション架設工)124・5m×W6・5(10・5)m ②290日間③南さつま市笠沙町大当  
▽道路改築(泊野道路18の2工区)国道504号 Ⅱ①橋梁下部工(P5橋脚)中空式橋脚および大口径深礎杭φ10m×L22・5m ②370日間③さつま市泊野  
▽安房港改修(1工区)Ⅱ①防波堤南側20m(基礎工・本体工・上部工)②3月23日③屋久町安房

## チサンイン鹿児島新築

### 100室 清水建設で施工

NTT都市開発

NTTグループのデベロッパーのNTT都市開発(株)は、チサンイン鹿児島の新築を清水建設で進めている。20年4月の完成、同年5月のオープンを目指し、実施設計は、東急設計コンサルタン

トとNTTファシリティー九州支店1級建築士事務所が担当。なおホテル運営は、ソーレホテルズアンドリゾーツが行う。

建設地は、鹿児島市呉服町1-3(平岡陶器店跡地)。敷地面積380・53㎡に、地上14階地下1階(延べ床面積2662・1㎡)の店舗付きビジネスホテルを建設する。1階部分に店舗が入り、

2階から14階は客室で構成。客室数は100室で、女性専用、禁煙、車椅子対応部屋(1室)など設けるほか、全室にインターネットが利用できる環境を整備する。

運営を行うソーレホテルズアンドリゾーツは、繁華街における宿泊特化型ホテルとして、ビジネス、レジャー双方の客層の獲得を目指す」としている。

民間工事 ニュース

2面にも

テーマは「共生・協働」

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働」の地域づくりをテーマに、第1部は伊藤祐一郎県知事との対談、国・県内市町村長等のインタビューを掲載。第2部では、県内建設業4団体長に「ダンピングの根絶」に向けた入札制度への対応、今後の課題等を聞く。第3部は、懸案となつての「技能の伝承」を主題に、建築専門業団体長からの声、若年技能者の抱負等を取り上げる。

主な紙面構成は次の通り。

▽第1部 知事対談、リレーインタビュー

▽第2部 県内建設業4団体長に聞く

▽第3部 建築専門業からの声

▽第4部 県内プロジェクト(土木編)

▽第5部 同(建築編)

▽第6部 作品展(工事・設計)

鹿児島建設新聞

発行 19年新春特集号

6部建て144ページ

本紙では19年1月1日、恒例の新春特集号(6部建て全144ページ)を発行します。

県が掲げる「共生・協働